

校長講話 (2025年10月28日)

- 皆さん、おはようございます。今朝の全校朝礼も、表彰からのスタートでした。日々の成果がこのように形となって賞状をもらえることに、本当に誇らしく思います。
- さて、今週はいよいよ文化祭ウィークです。つい先日、体育大会が終わったと思ったら、もう次の舞台が始まります。季節の変わり目で、朝はぐっと冷え込む日が増えました。体調管理には、これまで以上に気をつけてください。
- 実際に、先週は3年生で、そして今週は1年生のクラスで学級休業が出ています。北稜中だけではなく、大阪市内の小中学校でも、先週は83クラスが学級休業になったという報告を受けています。今週はさらに増えているとも聞いています。コロナの時期を思い出して、こまめな手洗い、うがい、そしてしっかり換気。特に合唱の練習のときは、こまめに空気を入れ替え、距離や向きにも気を配りましょう。
- 朝から合唱の朝練に集まっている姿、すばらしいです。クラスで、学年で、みんなで一つの目標に向かって力を合わせる。こうした経験は、実は人生の中でもそう多くありません。とても貴重な時間です。
- そして、完成した作品や合唱が“完璧”でなくても大丈夫。大切なのは、作り上げるまでの道のり、工程です。そこで生まれる工夫、ぶつかって乗り越える対話、支え合う気持ち。それこそが皆さんを大きく成長させます。
- ここで一つ、皆さんに伝えたい言葉を紹介します。私たちがよく知るiPhoneやMacを生み出した、アップル社の創業者スティーブ・ジョブズが、こんな言葉を残しました。
- “The journey is the reward.”
- “journey”は旅、ここでは「道のり」と訳せます。“reward”はご褒美、報酬。つまり、「道のりそのものがご褒美だ」という意味です。結果だけを追いかけるのではなく、準備や努力、仲間と重ねる挑戦そのものに価値がある、という考え方です。
- 皆さんも、文化祭の準備やクラス・クラブでの取り組みの中で、その過程をぜひ味わつてください。今日できたこと、昨日より良くなつたこと、仲間と通じ合えた瞬間。そうした一つひとつが、皆さんの未来の大きな糧になります。
- 今週一週間、北稜中学校全体で文化祭を思い切り盛り上げていきましょう。皆さんの“道のり”を、応援したいと思います。以上です。